防衛省・自衛隊

自衛官すごろく

陸上自衛隊
任期制入隊→3 佐定年
女性 / 情報科 / 東方中心 / 結婚
（子供１人）

61 歳～ 65 歳年平均収入
約 600 万円

61 / 62 / 63 / 64 / 65 歳

66 / 67 / 68 / 69 / 70 歳

生涯年収
約 4 億 1000 万円

本人の希望と諸条件が合致すれば６５歳まで
再任用自衛官として勤務可能
３佐の在職年数及び勤務成績が良好な場合、
同日付で２佐に特別昇任し退官する場合も有

60 / 59 / 58 歳

再就職
宿泊業・フロント受付業務

58 歳～ 60 歳年平均収入
約 850 万円

東部方面総監部
情報部
情報課付（朝霞）

東部方面総監部情報部情報課
情報幹部（朝霞）

北部方面隊第２師団司令部第２部 総括班長（旭川）

情報学校第２教育部
英語教育室
英語教官（小平）

再就職に有用な資格の取得に必要となる
能力や技能を習得する

人生計画、 就職の心構え、 企業等で必要な
基礎知識についての教育を受け、 再就職及び
退職後の生活の安定を図るために必要な知識
を身につける

【介護の支援策】
短期介護休暇
介護休暇・介護時間
フレックスタイム制
早出遅出勤務
テレワーク
休憩時間の延長・短縮

57 歳の誕生日を
もって、定年退官
退職手当
約 2480 万円
57

インターンシップ受講
職業紹介
年収約 1050 万円
（地域手当）
56

職業訓練
（技能訓練、通信教育）
異動
55

退職管理教育
（業務管理教育）、
職業適性検査
54

53

異動
52

51

50

中央情報隊基礎情報隊第５科
情報運用幹部（市ヶ谷）

通訳支援
（米軍高官来省
対応）
39

通訳支援
（在日米陸軍主催
レセプション）
40

通訳支援
（米軍高官来省
対応）
41

通訳支援
（米軍高官来省
対応）
42

3 佐
3 佐昇任

年収
約 1040 万円
（地域手当）
43 歳

中央情報隊情報処理隊
情報分析幹部（市ヶ谷）

44 / 45

異動
46

職業能力開発設計
集合訓練
47

48

異動
49

将来の生活設計に必要な能力の
再開発・動機付けを図る

幹部任官時に
武器科→情報科に転向

1 尉
1 尉昇任

年収
約 910 万円
（地域手当）
38 歳

幹部上級課程
（ＡＯＣ、
約６ヶ月）
37

36 / 35 / 34

通訳支援
（日米共同指揮所
演習：ハワイ）
33

2 尉
2 尉昇任

年収
約 780 万円
（地域手当）
32 歳

異動時の配慮
（夫婦ともに自衛官の場合は、 夫婦転勤）
単身赴任手当（単身赴任の場合、 支給）

情報学校
語学教育部
英語教官（小平）
31

3 尉
情報学校付（小平）
3 尉昇任

異動
幹部初級課程
（ＢＯＣ、約９ヶ月）
年収
約 760 万円
（地域手当）
30 歳

中部方面隊第６施設群本部管理中隊
装輪整備陸曹（豊川）

曹長
幹部候補生
陸曹長昇任
幹部候補生課程
（ＯＣＳ、約６ヶ月）
年収約 610 万円
（地域手当）
29 歳

中部方面隊第１０後方支援連隊
第２整備大隊高射直接支援隊 装輪整備手（豊川）

2 士・1 士
新隊員教育（前期・後期）を履修後、
部隊配置
通信、ラッパ等の
初級部隊教育を
履修
年収
約 390 万円
（地域手当）
19 歳

【任期満了により再就職等を希望する場合】
21 歳 ライフプラン教育
22 歳 就職補導教育、 職業適性検査、
職業訓練（技能訓練・通信教育、
大学進学支援、 合同企業説明会）
23 歳 再就職

1 任期目終了
任期満了金
約 80 万円

士長
自動車教育所に
入所（大型免許）
20

陸曹候補生試験を
受験
自動車教育所
（けん引）に入所
21

2 任期目終了
任期満了金
約 190 万円

昇任試験を受験
陸曹候補生に指定
22

中部方面隊第１０後方支援連隊第２整備大隊
高射直接支援隊 装輪整備陸曹（豊川）

3 曹
3 曹昇任
（昇任をもって、 非任期制）
陸曹候補生課程（約３ヶ月）
陸曹特技課程（約３ヶ月）に入校
年収約 530 万円
（地域手当）
23 歳

部隊等の長の判断により、
営舎外居住可能
（自宅、宿舎、民間賃貸物件等）

結婚する場合の特別休暇
宿舎の借受（２人暮らし向け）

結婚
自動車教習所
（大型特殊）
24

陸曹普通英語課程
（約３ヶ月）
25

育児休業を取得

第 1 子誕生
26

陸曹上級英語課程
（約６ヶ月）
27

幹部候補生試験
（ＯＣＳ）を
受験、合格
28

【妊娠中の支援策】
妊産婦の保健指導及び
健康審査のための特別休暇
休息・補食のための特別休暇
通勤緩和のための特別休暇
産前休暇

【出産後の支援策】
産後休暇・育児休業・育児時間
妊産婦の保健指導及び
健康診査のための特別休暇
保育時間確保のための特別休暇
子の看護等のための特別休暇
フレックスタイム制
早出遅出勤務・テレワーク
休憩時間の延長・短縮
庁内託児所
緊急登庁支援（子供の一時預かり）

※令和８年３月現在
あくまでキャリアパスの一例を示したもの
定年退官後の収入については平均的な再就職賃金に
若年定年退職者給付金を加算し年平均で示したもの
ただし若年定年退職者給付金については
令和 10 年度制度改正を見込んだ金額